

所 属	基盤整備部 農山村政策課		
担当(係)名	総合整備	内 線	3163
所 属	基盤整備部 農地整備課		
担当(係)名	ほ場整備・農業水利・農地防災	内 線	3177, 3178

(款) 6 農林水産業費	(項) 4 農地費	(目)(3) 団体営土地改良事業費
(明細書事業名) 公共事業 単独事業		
(款) 6 農林水産業費	(項) 4 農地費	(目)(7) 県営土地改良事業費
(明細書事業名) 公共事業		
(款) 6 農林水産業費	(項) 4 農地費	(目)(8) 農地防災事業費
(明細書事業名) 公共事業 単独事業		
(款) 6 農林水産業費	(項) 4 農地費	(目)(10) 県営圃場整備事業費
(明細書事業名) 公共事業		
(款) 6 農林水産業費	(項) 4 農地費	(目)(11) 農用地開発事業費
(明細書事業名) 公共事業 農業生産基盤整備事業		

1 当初予算(要求)額(千円)
5,035,478

2 当初予算(決定)額(千円) 【財源内訳】
5,603,892 国庫 県債 一般財源 その他
(前年度6,839,996) 2,569,493 1,124,000 984,629 925,770

3 事業概要

地域の経済活動の基礎である農業が経済的に自立して営まれ、農業に携わる者が誇りを持って従事出来るようにするためには、構造政策の推進を念頭に置いて、育成すべき経営体を確保し、今後の新しい農業経営を実現するために、地域の条件に応じた生産基盤の整備を実施することが必要不可欠の要素となります。

平野部の水田地帯では、生産条件のもとであるかんがい排水施設の整備や大区画のほ場整備によって労働生産性を向上し、土地利用型農業の経営規模の拡大等により農業所得を向上させることを目的とします。

また畑地帯では、大規模で能率の良い畑作業を展開するために安定的に畑地かんがい用水を整備し消費者ニーズに対応した多様で品質の高い農作物を提供することを目的とします。

大規模経営の恵まれない中山間地域では複雑な地形に応じた生産基盤をきめ細やかに整備し、作物や気候等の立地条件を生かした地域特産物を生産することを目的とします。

また農地と農村を整備する一方、特に我が国は豪雨や地震の多い国であり、災害を未然に防止することは、農業生産の安定を図るばかりでなく、農村地域の安全性の向上にもなり、防災事業などは重要な事業として位置づけられています。

このため、まず老朽ため池等の整備や地滑り防災対策等を計画的に実施し農地や農業集落を保全します。

このように、農業生産基盤整備事業は、最も働きやすく、安全な誰もが住んでみたい村づくりのための事業です。

4 施策の効果

次の事業を通じ農業生産基盤の整備及び農地、農業用施設の災害防止を推進していきます。

- ・市町村が事業主体となり、農業生産基盤の整備を行う事業の助成
団体営棚田地域等保全整備事業、団体営土地改良総合整備事業
団体営土地改良施設修繕保全事業、団体営基盤整備促進事業
土地改良施設維持管理適正化対策事業、県単独農業農村整備事業
- ・県が事業主体となり農業生産基盤の整備を行う事業
県営かんがい排水事業、県営基幹排水対策特別事業、県営土地改良施設整備事業
経営体育成基盤整備事業、水田農業振興緊急整備事業費
県営畑地帯総合土地改良事業、県営農林地一体開発整備パイロット事業
- ・県が事業主体となり農地、農業用施設の災害防止を行う事業
県営湛水防除事業、県営防災ダム事業、県営ため池等整備事業
県営地すべり対策事業、県営中山間地域総合農地防災事業
県営水質保全対策事業、県営ため池防災対策事業

5 要求の内容

予算要求額 5,035,478千円

- ・市町村が事業主体となり農業生産基盤の整備を行う事業の助成
325,640千円
- ・県が事業主体となり農業生産基盤の整備を行う事業
3,273,438千円
- ・県が事業主体となり農地、農業用施設の災害防止を行う事業
1,436,400千円

6 用語の解説

15ヶ月予算

経済情勢に配慮するため、14年度補正予算と15年度当初予算を一体的に編成する予算

7 決定内容

決定額 5,603,892千円

- ・市町村が事業主体となり農業生産基盤の整備を行う事業の助成
980,596千円
- ・県が事業主体となり農業生産基盤の整備を行う事業
3,206,552千円
- ・県が事業主体となり農地、農業用施設の災害防止を行う事業
1,416,744千円

公共事業については、国の15ヶ月予算の考え方により個別事業の予算額を調整
県単独建設事業費枠(単枠)に係る事業については、県税収入等の状況を見極めた
上で措置する必要があることから、予算要求は行わず、予算案決定の最終段階で措置
した。